

中学校技術・家庭科（家庭分野）採点基準

2枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 〔例〕	採 点 上 の 注 意	配 点
1	(1)	自己中心性		5
	(2)	① フェルトで帽子やリボンを作り、それらにスナップ（凸面）を付ける。縫い付けられているウサギの頭にスナップ（凹面）を付ける。フェルトの帽子やリボンを着脱することで手先を使いながら着せ替え遊びを楽しむ。	問いを正しく捉えていれば、内容は異なっていてよい。	5
		② 幼児期にはおもちゃなど小さなものによる窒息・誤飲事故が起こりやすい。そのため、小さな部品が取れないようにしっかりと縫い付ける。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてよい。	6
	(1)	こども基本法		5
	(2)	① (エ)		各5×2
		② 速やかに、市町村、都道府県の設置する福祉事務所若しくは児童相談所又は児童委員を介して市町村、都道府県の設置する福祉事務所若しくは児童相談所に通告しなければならない。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてよい。	
2	1	(1) 卵殻カルシウム、香辛料抽出物	全部合っているものだけを正答とする。	6
		(2) キャリーオーバー		6
		(3) 発色剤を使用しないで、塩漬けを行うこと。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてよい。	8
		(4) ウ		5
	2	(1) ・生徒の食物アレルギーに関する正確な情報の把握に努める。 ・調理実習で扱う食材にアレルギーの原因となる物質が含まれていないかを確認する。 ・保護者や関係機関等との情報共有を確実に行う。	1つ書かれていればよい。 内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてよい。	10
		(2) 480 mL		5
		(3) 褐変を防ぐため。		8
		(4) 個数 2個 計算式 $(20 \text{ g} \times 4) \div (60 \text{ g} \times 0.85) = 1.57$	個数と計算式がともに合っているものだけを正答とする。	10
		(5) 調理実習で作った筑前煮を、1日3食のうちの1食分の主菜として指定し、栄養のバランスのよい1日分の献立例を考える学習活動。	問いを正しく捉えていれば、内容は異なっていてよい。	10
	3	(1) (ア)、(ウ)	全部合っているものだけを正答とする。	5
		(2) エ		5

中学校技術・家庭科（家庭分野）採点基準

2枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 〔例〕	採 点 上 の 注 意	配 点	
2	4	著作権保護の観点により、掲載いたしません。	問いを正しく捉えていれば、内容は異なっていてよい。	20	
		後ろに 1.75 cm、前にも 1.75 cm 身幅を脇線で平行に追加した。 後ろに涙あきを作り、後ろのえりぐりを 16 cm にひろげた。 前のえりぐりを 14 cm にひろげた。			
	5	(1) すじかい			
		(2) 壁下地の柱、間柱、胴縁に取り付ける。			
3	1	(1) ウ	内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてよい。	8	32
		(2) キ		8	
		(3) カ		8	
	2	情報を与えられる権利 意見を聴かれる権利		各 4 × 2	
4	1	(a) 伝統的	順序は問わない。 内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてよい。	各 5 × 2	26
		(b) 生活文化			
	2	幼児の発達と生活の特徴が分かり、子供が育つ環境としての家族の役割について理解すること。		各 8 × 2	
		幼児にとっての遊びの意義や幼児との関わり方について理解すること。			